

業界初^(※1)！地図を使った社会科の自由研究キット 見て、歩いて、地域を学べる「地図作りで発見！まちたんけんキット」を発売

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山善司、以下ゼンリン)は、見て、歩いて、地域を学ぶことができる自由研究キット「地図作りで発見！まちたんけんキット」(以下、「まちたんけんキット」)を2018年6月20日(水)から順次発売します。本商品は、小学校2・3年生で学ぶ「まちたんけん」を題材としており、夏休み等の自由研究で活用することで、地理的な知識や感覚を育むことが期待できるキットです。地図を使った社会科の商品は、自由研究キット市場において初登場となります。 ※1 当社調べ

■背景

ゼンリンは、以前より地図データをデザイン化したステーションナリー「mati mati(マチマチ)」シリーズを展開するなど、地図データ等を活かした用途開発による新たな市場開拓を進めています。2017年3月31日に文部科学省より告示された新学習指導要領において、地理的な見方・考え方の大切さが再認識されたことをふまえ、今回、ゼンリンの地図データベースを活かした商品として、地図を使った小学校社会科の自由研究キットを新たに企画しました。



▲「地図作りで発見！まちたんけんキット」のパッケージ

■商品の特長

小学2・3年生の生活科・社会科の授業で学ぶ「まちたんけん」を題材に、自宅のまわりや商店街など身近な地域を、親子で一緒に見て、歩いて、地図づくりを体験することができます。「まちたんけん」を学んだばかりの夏休みの自由研究として最適です。

・日本全国どこでも選べる大縮尺で詳細な白地図

書き込みに最適な、文字や記号がない正確で詳細な白地図を、日本全国どこでも大縮尺で出力できます。

・オリジナルのテーマで自分らしい地図を作成

調査テーマを自分で設定することで、自分が住んでいる地域や馴染みのある街のことを、より深く学ぶことができ、自分らしいオリジナルの地図を作ることができます。

・親子で学ぶことで生まれるコミュニケーション

親子で一緒に歩いて学ぶことで大人と子どもの視点の違いや気づきが生まれ、コミュニケーションのきっかけになります。

<補足資料>

■商品の内容物

- ・商品名 地図作りで発見！まちたんけんキット
- ・発売日 2018年6月20日より順次発売
- ・希望小売価格 1,000円(税別)
- ・対象学年 小学校3年生～6年生
- ・内容物 組み立て画板(画板、とめ具、紐、クリップ)、シール、白地図切り出し専用のID/PASS、完成した地図の見本、説明書
- ・取扱店舗 イオン、カインズ、東急ハンズ、ロフト、その他書店、総合スーパー、ホームセンター、など(50音順)
※一部地域は対象外
- ・詳細 <https://www.zenrin.co.jp/lp/opn/research/index.html>



▲キットの内容物 ※イメージ

■完成までの手順

テーマ設定

1. テーマを決める

【テーマ例】

- ・まちの色さがし
- ・身のまわりの生き物
- ・通学路の安心安全マップ(横断歩道・子ども110番・交通標識・踏切など)
- ・防災マップ(避難場所までの安全な道・公衆電話の場所など)

エリア選定・準備

2. 調べたいエリアを決める

3. PCとプリンターを使い、白地図を出力する

4. まちたんけんのルートを決める

実践・調査

5. 親子で地図を持ってまちたんけんをする

6. 気づいたことを地図上に記入する

まとめ・完成

7. 調べた内容をもとに考察を行い、調査結果を分かりやすくまとめる



▲完成イメージ